

横須賀市とハローワーク横須賀の一体的就労支援事業の実施について

～「ジョブスポット横須賀」の開設～

横須賀市長 吉田雄人



リーマンショック以降、本市の雇用情勢は大変厳しい状況が続いてきました。

本市では、平成15年度から生活保護受給者就労支援プログラムを実施し、ハローワークとの協力・連携体制を整えてきましたが、平成25年11月、国の協力をいただき、雇用対策推進の重要な拠点として、市役所内に「ジョブスポット横須賀」を開設することができました。

「ジョブスポット横須賀」は、生活保護や児童扶養手当を受ける方に寄り添った就職の支援を行うために、本市とハローワーク横須賀が、一体となって誕生させたものです。

生活保護を受ける方々の数が過去最高を更新するなかで、就労支援を必要とする方も増加しており、きめ細かい就労支援が求められています。

こうした環境下、「ジョブスポット横須賀」が誕生したことは、まさに本市とハローワークが一丸となって就労支援の体制を整えてきた成果と考えています。

本市としましては、これからも生活が困難な方々からのご相談をしっかりと受けし、早期に自立した生活が送れるよう支援して、市民の皆様が安心・安定した生活を送れるように、一層の事業展開に努めてまいります。